### 新地方公会計制度(総務省方式改定モデル)

### 平成22年度財務諸表

- 1 貸借対照表
- 2 行政コスト計算書
- 3 純資産変動計算書
- 4 資金収支計算書

天龍村では、これまで総務省方式によるバランスシート(旧総務省方式)を作成・公表してきました。これは、地方公共団体が財政状況を総合的・長期的に把握することを目的とし、総務省(旧自治省)により平成11年に「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会」が発足、平成12年には報告書が取りまとめられ、企業会計の手法を推奨する中で、小規模な地方公共団体でも比較的容易に取り組むことが可能なバランスシート(貸借対照表)などを作成・公表するというものでした。

その後、国では資産や負債など全ての行政資源と行政コストを統合的に把握するため、新しい公会計制度の検討を始め、平成18年8月31日に総務事務次官通知「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」を示しました。指針では、「企業会計の考え方を取り入れた財務諸表を作成すること、地方公共団体のほか関連団体も対象とすること、公表を平成21年度中に実現すること」などが要請されました。また、平成19年10月17日には「新地方公会計制度実務研究会報告書」が作成基準として示され、全国の都道府県及び市町村で、財務諸表の公表へ向けた取り組みが進められることとなりました。

これらをふまえ、天龍村では、平成22年度決算の普通(一般)会計、村全体(一般・特別会計連結)及び連結(一般・特別会計と関連団体連結)財務諸表を作成しましたので公表します。

### 1 地方公会計改革の目的・意義

地方自治法に基づく、単式会計・現金主義による財務会計処理を継続しながら、経費支出、建設投資と資産増減を明確に関連付けして、発生主義に基づく 複式による会計処理を取り入れ、将来的には財務情報をリアルタイムで活用して て政策判断する管理会計として機能させることを目的としています。

情報公開、説明責任を果たすことで行財政の信頼性の向上 財政状況の悪化の早期把握と健全化促進 資産・債務の適切な管理

### 2 作成方法

財務諸表4表の作成に当たっては「総務省方式改訂モデル」と「基準モデル」の2つの基本モデルがあります。

村では、既存の財務会計システムの改修を含めた複式による会計処理システムの導入に多額な経費を要することや、これまで旧総務省方式により作成していたバランスシートの経緯、同制度の発足・目的にある「資産・債務の管理等に必要な公会計」のあり方を勘案し、「総務省方式改訂モデル」により作成し

ました。

### 3 新地方公会計制度に基づく財務4表とは

### (1) 貸借対照表

村が、住民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産を形成するために調達されてきた財源を明らかにするもので、決算期末の財政状態を総括的に対照表示したものです。

貸借対照表では、表左側に村が保有している土地・建物・預金などの「資産」を示し、表右側にその資産を形成するために、将来世代が負担し今後支払が必要となるもの「負債」と、これまでの世代が既に負担したもの「純資産」がいくらあるかが示されます。

なお、貸借対照表は資産合計額と負債・純資産合計額が一致し、左右が バランスしている表であることからバランスシートとも呼ばれています。 資産の部

### ア 公共資産

資産のうち「公共資産」は、「有形固定資産」と「売却可能資産」で構成されており、「有形固定資産」は村が保有している建物・土地を示します。

「売却可能資産」へ計上したのは土地のみで、決算書等から得た土地面 積に直近の固定資産の提示平均価格を乗じて算出しました。

### イ 投資等

資産のうち、「投資等」は民間企業や第3セクターなどへの出資金や、特定目的基金、土地開発基金、定額運用基金などです。

長期延滞債権は、納付期限から1年以上が経過し納付されていない債権を示し、回収不能見込額は、平成19年度以前の滞納があり、平成22年度中に全く納入がされなかった者の滞納額を計上しました。

### ウ 流動資産

「流動資産」は、財政調整基金、減債基金や現金などです。

未収金は、平成 22 年度の歳入として計上した村税等で未収のものを計上 しました。

### 負債の部

### ア固定負債

負債のうち、「固定負債」は翌々年度(平成24年度)以降に返済が行われる「地方債」と「退職手当引当金」です。

「退職手当引当金」は、当年度末に特別職を含む全職員が普通退職した場合の退職手当支給額と退職手当組合積立金不足額等の合計です。算定は「財政健全化判断指標」の算定で用いた数値に基づいて行いました。

### イ 流動負債

「流動負債」は、翌年度(平成23年度)償還予定(繰上償還を除く)の 地方債元金です。

「賞与引当金」は平成 23 年度 6 月に支給される期末・勤勉手当のうち平成 22 年度負担相当額を示します。

### 純資産の部

「公共資産等整備国県補助金等」は住民サービスの提供に必要な資産整備などの財源として国・県から受けた補助金です。

「公共資産等整備一般財源」は上記資産の財源のうち、上記国・県補助金と地方債を除いたものです。

「その他一般財源」は将来自由に財源として使用できる純資産を示します。マイナスとなっているのは、既に将来の財源の一部が拘束されていることを表します。このような状況が発生するのは、退職手当引当金や臨時財政対策債など資産形成を伴わない負債が存在し、その支払いに対する積立がなされていないためです。ただし、臨時財政対策債は、地方交付税の代替措置として発行が認められたものであり、償還財源は将来の地方交付税で措置されることが見込まれます。

### (2)行政コスト計算書

1年間(4月1日から翌年3月31日)の行政活動のうち、福祉サービスやごみ収集など、資産形成に結びつかない行政サービスに係る経費(コスト)と、その行政サービスの対価として得られた収入金等の財源を対比させた表です。

行政コスト計算書は、「経常行政コスト」と「経常収益」からなり、これらを差引したものが「純経常行政コスト」となります。

### (3)純資産変動計算書

貸借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が1年間でどのように変動したかを表している計算書です。

純資産の部は、今までの世代が負担してきた部分ですので、1年間でその 部分が増えたのか減ったのかがわかることになります。 具体的には、村税、地方交付税などの財源を「経常行政コスト」や災害復 旧事業等の臨時損益にいくら使ったかを表すものです。

### (4)資金収支計算書

1年間の歳計現金(資金)の出入り情報を3つの性質区分(「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、「投資・財務的収支の部」に分けて表したものです。

### 経常的収支の部

「経常的収支の部」には、人件費、物件費、社会保障給付費、補助金等、他会計繰出金など日常の行政サービスを行うにあたって必要な費用が「支出」に計上されています。一方、地方税や地方交付税など、上記の支出を賄うものが「収入」に計上されており、日常の行政活動による資金収支の状況が表されています。

### 公共資産整備収支の部

「公共資産整備収支の部」では、公共資産の整備などによる支出とその財源である補助金・地方債などによる収入が計上されており、公共事業に伴う資金の使途とその財源の状況が表示されています。

### 投資・財務的収支の部

「投資・財務的収支の部」には、基金の積立、地方債の返済などによる支出とその財源である基金取崩額などの収入が計上されており、財務活動による資金の出入りの状況が表示されています。

### 4 財務諸表作成の前提条件

基準日は平成23年3月31日とし、出納整理期間(平成23年4月1日から5月31日まで)における資金の出入りは、基準日までに完了したものとして処理しています。

算定基礎数値は、昭和44年度からの総務省「地方財政状況調査(決算統計)」を用いています。

回収不能見込額は、平成19年度以前の滞納があり、平成22年度中に全く納入がされなかった者の滞納額はすべて回収不能見込みへ計上しました。

連結財務書類作成時、連結対象となる会計・団体・法人間で行われた取引 は原則内部取引として相殺消去処理をしています。

### 5 公会計制度の有効な活用と課題

総務省方式改定モデルでは、計画・段階的に財務諸表の精度の向上を図っていくことが求められます。(公表後でも段階補正により数値の修正等が生ずることとなります。)

公会計をより有効に活用するためには、制度会計として公表するだけではなく、今後は管理会計としていかに財政運営に取り込めるかを全庁的な経営改革 として認識する必要があると考えます。

また、改革を具現化するための職員一人一人の意識の向上と経営改革を達成するための体系づくりが直近の課題といえます。

### 平成22年度

普通会計 (一般会計) 財務諸表

			対照表 3月31日現在)			(#4 = m)
借			1	貸	方	(単位:千円)
 [資産の部]	. Д		「色度の如う		л	
		•	[負債の部]			
1公共資産			1 固定負債			
(1) 有形固定資産			(1)地方債		1,501,661	
①生活インフラ・国土保全	5, 729, 691		(2) 長期未払金			
②教育	1, 070, 675		①物件の購入等	and a realist	0	
<b>③福祉</b>	301, 724		②債務保証又は損失補	<b>a</b> /22	0	
④環境衛生	38, 128		③その他		0	
⑤産業振興	4, 634, 252		長期未払金計	- <u> </u>		
					0	
⑥消防	49, 982		(3) 退職手当引当金		605, 372	
⑦総務	1, 621, 292		(4) 損失補償等引当金		0	
有形固定資産合計	13, 445, 7	44	(5) その他		0	
(2) 売却可能資産	28, 9	38	固定負債合計			2, 107, 033
公共資産合計		13, 474, 682			•	
ANAEGN	•	10, 474, 002	- WEL 45 /#			
			2流動負債		1-95	
2投資等			(1) 翌年度償還予定地方	7債	405, 468	
(1) 投資及び出資金			(2) 短期借入金(翌年月	を繰上充用金)	0	
①投資及び出資金	54, 708		(3) 未払金		0	
②投資損失引当金	(3) (3) (3) (4) (0)		(4) 翌年度支払予定退職	<b>建</b>	0	
	<u> </u>	00		*7=		
投資及び出資金計	54,7	<del>_</del>	(5) 賞与引当金		18, 965	
(2) 貸付金	<u> </u>	0	(6) その他		0	
(3) 基金等			流動負債合計		_	424, 433
①退職手当目的基金	0				•	
②その他特定目的基金	109, 126	•	負債合計			2, 531, 466
③土地開発基金	13,000		ARDE!			2, 331, 400
	<del></del>					
④その他定額運用基金	1,100				M	
⑤退職手当組合積立金	<u> </u>					
基金等計	123, 2	26	[純資産の部]			
(4) 長期延滞債権	5, 10	<del>_</del>	1公共資産等整備国県補助	h全生		2, 410, 473
(5) 回収不能見込額		<del></del>	「公六貝座守近隣国示機の	加亚安	-	2,410,413
	Δ 1,7	_	i e			Aug. 1945.
投資等合計		181, 309	2公共資産等整備一般財源	等		9, 841, 128
					-	
3 流動資産			3 その他一般財源等			△ 269, 816
(1) 現金預金					•	
①財政調整基金	396, 248		4 資産評価差額			A 1 002
_			4 具座計画を観			Δ 1,903
②減債基金	352,000					
③歳計現金	106, 093		純 資 産 合 計		_	11, 979, 882
④歳計外現金	0					
現金預金計	854, 34	41				
(2) 未収金		<u> </u>				
①地方税	843		i	,		
_						
②その他	349					
③回収不能見込額	△ 176					
未収金計	1,0	16				
流動資産合計	•	855, 357				
**************************************			İ			
次本人引		14 511 040	A 15 64 75 75 A	=1		
資産合計		14, 511, 348	■ 負 債・純 資 産 合	ăŤ		14, 511, 348
※1他団体及び民間への支出	金により形成された資産	①生活インフラ・	国士仔全	272, 743 千円		
**	並にようが成とれた民産	②教育	四工体工	44,029 千円		
			*			
		③福祉		0千円		
		④環境衛生		36,296 千円		
		⑤産業振興		453,782 千円		
		⑥消防		0 千円		
		⑦総務		538 千円		
		āt		807, 388 千円		
上の支出金に充当された財源		①国県補助金等		91,259 千円		
		②地方債		225,333 千円		
		③一般財源等		490,796 千円		
		āt		807, 388 千円		
<b>火丸集改兵初州共元四十二</b> 年	÷n		1			
※2債務負担行為に関する情	<b>ŦX</b>	①物件の購入等		0千円		
		②債務保証又は批	失補償	0 千円		
		(うち共同発行地	対債に係るもの	0 千円)		
		③その他		0 千円		
※3地方債残高(翌年度償還 ※4普通会計の将来負担に関	予定額を含む)のうち2,167,99		賞還時に地方交付税の算定の		<b>〈見込まれているも</b>	のです。

※4音通会計の将米負担に関する情報		[Þ	<b>勺訳</b> ]
項目	金額	負債計上 【(翌年度償還予定)地 方債・(長期)未払金・引 当会】	注記 【契約債務· 偶発債務】
普通会計の将来負担額	3,143,204 千円		
内訳]普通会計地方債残高	1,907,129 千円	1,907,129 千円	
債務負担行為支出予定額		0 千円	0 千円
公営事業地方債負担見込額	589,304 千円		589,304 千円
一部事務組合等地方債負担見込額	41,399 千円		41,399 千円
退職手当負担見込額	605,372 千円	605,372 千円	
第三セクター等債務負担見込額	0 ∓⊞	0 千円	0 千円
連結実質赤字額	0 千円		0 千円
一部事務組合等実質赤字負担額	0 千円	•	0 千円
基金等将来負担軽減資産	3,508,308 千円	•	
内訳]地方债償還額等充当基金残高	923,127 千円		
地方債償還額等充当歳入見込額	18,154 千円		
地方債償還額等充当交付税見込額	2,567,027 千円		
(差引)普通会計が将来負担すべき実質的な負債	△ 365, 104 千円		
※5有形固定資産のうち、土地は327,169千円です。また	· 、有形固定資産の減価償却	累計額は11,138,451千円	9です。

行政コスト計算書

		総額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議分	支払利息	回収不能見込計上額	その色
1	(1-1)人件費	300,327	16.6%	5,831	31,327	45,242	7,443	46,407	7,124	138,056	18,897			0
	(1-2)退職手当引当金繰入等	52,513	2.9%	△ 33,229	14,783	22,438	1,481	33,361	0	13,679	0			0
•	1 (1-3) 賞与引当金繰入等	18,965	1.1%	369	1,974	2,857	411	2,921	452	8,725	1,196			0
	사하	371,805	20.6%	0 27,029	48,084	70,537	9,395	82,689	7,576	160,460	20,093			0
	(2-1)物件費	305,433	16.9%	14,527	50,242	47,436	15,348	89,304	11,132	76,859	585			0
•	(2-2)維持補修費	28,160	1.6%	8,167	1,985	1,088	185	15,459	238	1,038	0			
-	(2-3)減価償却費	608,581	33.7%	182,864	32,877	38,801	3,131	216,471	1,372	133,065	0			
	小計	942,174	52.2%	205,558	85,104	87,325	18,664	321,234	12,742	210,962	585			0
	(3-1)社会保障給付	51,093	2.8%		099	49,505	928							
	(3-2)補助金等	201,057	11.1%	286	14,075	40,391	27,927	54,843	45,358	17,997	180			0
- ·	3 (3-3) 他会計等への支出額	200,495	11.1%	67,459	0	119,131	13,905	0	0	0	0			0
	(3-4)他団体への公共資産整備補助金等	4,865	0.3%	0	0	0	1,574	3,291	0	0	0			0
	小計	457,510	25.3%	67,745	14,735	209,027	44,334	58,134	45,358	17,997	180			0
	(4-1)支払利息	27,966	1.5%									27,966		
	4 (4-2)回収不能見込計上額	∆ 124	%0:0										△ 124	
	(4-3)その他行政コスト	5,382	0.3%	0	0	0	0	5,382	0	0	0			0
	小計	33,224	1.8%	0	0	0	0	5,382	0	0	0	27,966	∆ 124	0
	路 前 行 政 コ ス ト a	1,804,713		246,274	147,923	366,889	72,393	467,439	65,676	389,419	20,858	27,966	Δ 124	0
	(構成比率)			13.6%	8.2%	20.3%	4.0%	25.9%	3.6%	21.6%	1.2%	1.5%	0.0%	%0.0
L	7													1

【経常収益】													- 股	一般財源振替額
1 使用料·手数料b	38,335		5,697	214	4,905	115	18,233	0	6,911	0	0	$\setminus$	0	2,260
2 分担金・負担金・寄附金。	6,197		0	0	5,446	0	0	0	466	0	0		0	285
経常収益合計(b+c)d	44,532	$\setminus$	5,697	214	10,351	115	18,233	0	778,7	0	0		0	2,545
d/a	2.50%		2.3%	0.1%	2.8%	0.2%	3.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	$\Big] \Big \setminus$	%0:0	
(差引) 純経常行政コストa-d	1,760,181		240,577	147,709	356,538	72,278	449,206	65,676	382,042	20,858	27,966	Δ 124	0	Δ 2,545

## 純<u>資産変動計算書</u> 自<sup>平成22年4月1日</sup> 至平成23年3月31日

		•			(単位:千円)
	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他一般財源 等	資産評価差額
期首純資産残高	11,696,141	2,486,096	9,551,395	△ 339,434	Δ 1,916
純経常行政コスト	∆ 1,760,181			△ 1,760,181	
一般財源地方稅	245.809			245.809	
地方交付税	1,398,494			1,398,494	
その他行政コスト充当財源	124,334			124,334	
補助金等受入	330,712	31,838		298,874	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 55,441			Δ 55,441	
公共資産除売却損益	-				
投資損失	0			0. 38883388	
損失補償履行確定額	0			0	
損失補償等引当金繰入等	0			0	-
そのあ	0			0	
科目振替					
公共資産整備への財源投入		がを の 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	242,647	△ 242,647	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
公共貧産処分による財源増替行み・北谷会等への財活也。		0	2 524	0 0	0
gで並、出資並守、シのmikixへ 貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	Top'o	0,55,00	0
減価償却による財源増		△ 107,461	△ 501,120	608,581	0
地方債償還に伴う財源振替	•		544,672	△ 544,672	
資産評価替えによる変動額	13				13
無償受贈資産受入	0				0
そのも	0		0	0	
期末純資産残高	11,979,882	2,410,473	9,841,128	△ 269,816	△ 1,903

### 資金収支計算書 自平成22年4月1日・ 至平成23年3月31日

							(単位:十円)
1	経	常常	的	収	支	<u></u> の	部
. 人件署	ŧ						345,211
物件費	ŧ						305,433
社会保	<b>R</b> 障給付						51,093
補助金	等						201,057
支払₹	息					Gara.	27,966
他会計	等への事	務費等充当	財源繰	出支出			130,268
その他	支出						88,983
支	出	1	 合	計			1,150,011
地方科	Ë					250	246,549
地方交	を付税					1000	1,398,494
国県神	助金等					12 TAN 12	297,157
使用料	1・手数料					23.5	36,739
分担金	・負担金・	寄附金					5,731
諸収入							49,978
地方個	発行額						118,359
基金取	双崩額						0
その他	收入						131,742
収	入	. 1	<u></u>	計			2,284,749
経	常	的 収	支	額			1,134,738

2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共	資産整	備支出								395,549
公共	資産整	備補助	金等支	出						4,865
他会	計等へ	の建設	費充当	財源繰	出支出					2,031
支		出		合		<del>al</del>				402,445
国県	補助金	等							1. 4. 4.	33,555
地方	債発行	額								136,380
基金	取崩額									.0
その	他収入									4,289
収		入		合		<del>il</del>				174,224
公	共資	産	整	備収	支	額				△ 228,221

3	投	資	•	財	務	的	収	支	の	部
投資及	及び出	資金								- 0
貸付金	È									.0
基金和	責立額									273,534
定額道	<b>東用基</b>	金への	繰出す	5出						0
他会言	†等へ	の公債	費充当	当財源繰	出支出	1				68,196
地方信	責償還	額								534,360
長期オ	<b>卡払金</b>	支払支	出							0
支		出		合		計				876,090
国県初	弗助金	等							5.84	0
貸付金	全回収	額								0
基金耳	以崩額									61,400
地方值	責発行	額								0
公共資	<b>資産等</b>	売却収	八						41507	. 1
その他	地収入									△ 59,918
収		入		合		計				1,483
投う	資・	財	務	的収	支	額				△ 874,607

翌年度繰上充用金増減額	. 0
当年度歳計現金増減額	31,910
期首歳計現金残高	74,183
期末歳計現金残高	106,093

- ※1 一時借入金に関する情報
- ①資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ②平成22年度における一時借入金の借入限度額は1,000,000千円です。
- ③支払利息のうち、一時借入金利子は0千円です。
- ※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	2,534,639 千円
繰越金	△ 74,183 千円
地方債発行額	△ 254,739 千円
財政調整基金等取崩額	△ 61,400 千円
支出総額	△ 2.428.546 千円
地方債償還額	562,326 千円
財政調整基金等積立額	272,053 千円
基礎的財政収支	550,150 千円

### 平成22年度

### 公共団体全体(一般会計·特別会計)連結財務諸表

一般会計 国民健康保険特別会計 村営水道特別会計 老人保健特別会計 村営下水道事業特別会計 介護保険特別会計 後期高齢者医療保険特別会計

### 地方公共団体全体の貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

	/# <del></del>					(単位:千円)
C'10	借 方		貸	方		
[資産の部]			[負債の部]			
1公共資産			1固定負債			
(1) 有形固定資産			(1) 地方債	42.5		
①生活インフラ・国土保全	7,087,326		①普通会計地方債	1,501,661		
②教育	1,070,675		②公営事業地方債	677,584		
③福祉	301,724		地方債計		2,179,245	
④環境衛生	774,271		(2) 長期未払金		0	
⑤産業振興	4,634,252		(3) 引当金		584,994	
⑥消防	49,982		(うち退職手当等引当金)		605,372	
⑦総務	1,621,292		(うち損失補償等引当金)		0	
⑧収益事業	<u> </u>		(その他の引当金)		0	
9その他	0		(4) その他		0	
有形固定資産合計	15,539,522		固定負債合計			2,784,617
(2) 無形固定資産	0					
(3) 売却可能資産	28,938		2流動負債			
公共資産合計		15,568,460	(1) 翌年度償還予定地方債		479,850	
	_	·	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む	•)	0	
2投資等			(3) 未払金	•	0	
(1) 投資及び出資金	54,708		(4) 翌年度支払予定退職手当	•	0	
(2) 貸付金	0		(5) 賞与引当金	:	21,124	
(3) 基金等	178,774		(6) その他	-	0	
(4) 長期延滞債権	10,151		流動負債合計			500,974
(5) その他	0					
(6) 回収不能見込額	△ 3,486		負債合計			3,285,591
投資等合計	<del></del>	240,147				
	_					
3流動資産						
(1) 資金	1,008,234					
(2) 未収金	2,600					
(3) 販売用不動産	0					
(4) その他	0					
(5) 回収不能見込額	<b>△</b> 511					
流勤資産合計		1,010,323	純資産合計			13,533,339
4繰延勘定	<u>2</u>	0				
資産合計	_	16,818,930	│ │ 負 債·純 資 産 合 計			16,818,930

※1債務負担行為に関する情報	①物件の購入等	0 千円
	②債務保証又は損失補償	0 千円
	(うち共同発行地方債に係るもの	(1) (1) (1) (1) (1) (1)
	③その他	0 千円

<sup>※2</sup> 普通会計地方債および公営事業地方債残高(翌年度償還予定額を含む)のうち2.254,867千円については、償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれているものです。 ※3 有形固定資産のうち、土地は329,755千円です。また、有形固定資産の減価償却累計額は12,103,256千円です。

行政コスト計算書

地方公共団体全体の行政コスト計算書 【 自 平成22年4月1日 【 至 平成23年3月31日 】

6,782 5,605 6,782 0.3% (単位:千円) かの街 0.0% 回収不能見 込計上額 196 967 967 2.0% 42,321 42,321 支払利息 1,196 20,093 585 20,858 585 180 180 1.0% 18,897 糶 138,056 13,679 8,725 160,460 76,859 1,038 133,065 210,962 17,997 17,997 389,419 18.4% 終務 7,124 0 7,576 11,132 1,372 12,742 45,358 45,358 65,676 452 238 0 3.1% 近死 22.1% 82,689 54,843 5,382 5,382 467,439 46,407 89,304 15,459 321,234 58,134 33,361 2,921 216,471 3,291 産業振興 10,598 693 185 36,442 59,818 1,574 30,429 103,019 1,481 12,772 23,191 27,927 4.9% 928 環境衛生 1,912 1,912 29.9% 66,347 24,620 4,410 143,749 49,101 1,088 98,990 302,607 753 447,109 633,388 95,377 38,801 福祉 50,242 31,327 1,974 1,985 85,104 14,735 147,923 14,783 14,075 0 0 7.0% 48,084 32,877 660 教育 31,325 217,929 258,055 0 11.2% 11,381 753 8,801 0 237,246 286 286 △ 33,229 ∆ 21,095 (構成比率) 生活インフラ・国土保全 7.6% 15.6% 15.7% 1.0% 1.4% 32.0% 14.4% 14.4% 0.0% 0.2% 2.0% 0.7% 2.7% 19.2% 330,137 304,415 14,076 2,115,038 21,124 331,739 28,794 1,037,490 304,195 753 4,865 614,228 57,364 54,695 405,956 676,957 42,321 967 総額 (1-2)退職手当引当金繰入等 (構成比率) (3-4)他団体への公共資産整備 補助金等 \_ (3-3)他会計等への支出額 (4-2)回収不能見込計上額 (1-3)賞与引当金繰入等 К (4-3)その他行政コスト (3-1)社会保障給付 小群 丰 П (2-2)維持補修費 (2-3)減価償却費 【経常行政コスト】 (3-2)補助金等 (4-1)支払利息 镹 (2-1)物件費 (1-1)人件費 作 € 棥

【経常収益】													一般財源振力
1 使用料·手数料	38,335	5,697	214	4,905	115	18,233	0	6,911	0	0		0	2,260
2 分担金・負担金・客附金	187,889	200	0	186,438	0	0	0	466	0	0		0	285
3 保険料	76,059			76,059									
4 事業収益	52,359	17,758	0	0	34,601	0	0	0	0			0	
5 その他特定行政サービス収入	029	0	0	670	0	0	0	0	0			0	
経 常 収 益 合 計 b	355,312	24,155	214	268,072	34,716	18,233	0	7.377	0	0		0	2,545
b/a	16.8%	10.2%	0.1%	42.3%	33.7%	3.9%	%0.0	1.9%	%0:0	%0.0		%0.0	
(差引)純経常行政コストョーb	1,759,726	213,091	147,709	365,316	68,303	449,206	65,676	382,042	20,858	42,321	196	6,782	△ 2,545

# 

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他一般財源 等	資產評価差額
期首純資産残高	13,092,575	3,319,356	10,220,430	△ 445,295	01,916
箱経常行政コスト	△ 1,759,726			△ 1,759,726	
一般財源					
地方税	245,809		**	245,809	
地方交付税	1,398,494			1,398,494	
その他行政コスト充当財源	124,334			124,334	
補助金等受入	487,280	188,406		298,874	
路時損益					
災害復旧事業費	△ 55,441			△ 55,441	
公共資産除売却損益	-				
投資損失	0		ı	0	
収益事業純損失	0			0	
から も	0			0	
科目振替					
		- E	244,678	△ 244,678	
公共資産処分による財源増発はなったのでは、		0	0	0	0
買い並・DJ真並等への別源技人 貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	3,534	∆ 3,534 0	0
減価償却による財源増		△ 127,342	△ 549,615	676,957	0
地方債償還に伴う財源振替	-		642,360	△ 642,360	
出資の受入・新規設立	0			0 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	
資産評価替えによる変動額	13				13
無償受贈資産受入	0				0
その他	0	0	0		
期末純資産残高	13,533,339	3,380,420	10,561,387	△ 406,565	△ 1,903

### 

1 経	常	的	収	支	の	部
人件費					1. PA 17. 036 ( )	379,710
物件費					575	331,739
社会保障給付						304,195
補助金等						304,415
支払利息						42,321
その他支出						99,064
支	出	合	計			1,461,444
地方税						246,549
地方交付税						1,398,494
国県補助金等						453,725
使用料・手数料	料					36,739
分担金•負担金	à·寄附金					187,423
保険料						76,032
事業収入						52,167
諸収入						50,674
地方債発行額	į					118,359
長期借入金借	入額				24.5	(
短期借入金増	加額					(
基金取崩額						2,359
その他収入						188,754
収	λ	合	計			2,811,275
経常	的	収 支	額			1,349,831

2	公 共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共資	<b>産整備支出</b>								397,580
公共資	産整備補助	金等支出	ŧ						4,865
支	. 出		合		計				402,445
国県補	功金等							100	33,555
地方債	発行額								136,380
長期借	入金借入額								0
基金取	前額								0
その他」	以入							10.630	4,289
収	入		合		計			T	174,224
公 共	資 産	整	備収	支	額				△ 228,221

3	投	資		財	務	的	収	支	の	部
投資	及び出資	<b>登金</b>								0
貸付	金									0
基金	積立額									6,783
定額	運用基金	金への絹	異出支出	B .						. 0
地方	債償還額	湏								617,693
長期	借入金油	区済額								0
短期	借入金》	咸少額								0
収益	事業純	支出								0
その	他支出									0
支		出		合		計				624,476
国県	補助金筆	等								0
貸付	金回収額	額								0
基金	取崩額									0
地方	債発行額	顏								0
長期	借入金的	昔入額								0
公共	資産等す	た 却収力	λ.							1
収益	事業純卓	区入								0
その	他収入									△ 116,930
収		入		合		計				△ 116,929
投	資 .	財	務	的业	₹支	額				△ 741,405

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度資金増減額	380,205
期首資金残高	628,029
期末資金残高	1,008,234

### 平成22年度

### 関連団体連結財務諸表

一般会計 国民健康保険特別会計 村営水道特別会計 老人保健特別会計 村営下水道事業特別会計 介護保険特別会計 後期高齢者医療保険特別会計

(有)龍泉閣 (有)天龍農林業公社 社会福祉法人 天龍村社会福祉協議会

### 連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在).

						(単位:千円)
	借 方		貸	方		
[資産の部]			[負債の部]			
1公共資産			1固定負債			
(1) 有形固定資產	1. The service of the		(1) 地方公共団体			
①生活インフラ・国土保全	7,087,326		①普通会計地方債	1,501,661		
②教育	1,070,675		②公営事業地方債	677,584		
③福祉	322,397		地方公共団体計		2,179,245	
④環境衛生	774,271		(2) 関係団体			
⑤産業振興	4,635,796		①一部事務組合・広域連合地方債	0		
⑥消防	49,982		②地方三公社長期借入金	0		
⑦総務	1,621,292		③第三セクター等長期借入金	0		
⑧収益事業	0		関係団体計		0	
9その他	0		(3) 長期未払金	•	.0	
有形固定資産合計	15,561,739		(4) 引当金	•	662,793	
(2)無形固定資産	<b>.</b>		(うち退職手当等引当金)	•	662,793	
(3) 売却可能資産	28,938		(うち損失補償等引当金)	•	0	
公共資産合計	1:	5,590,677	(その他の引当金)	,	0	
			(5) その他	•	409	
			固定負債合計	, -		2.842,447
2投資等					_	
(1) 投資及び出資金	37,748		2流動負債			
(2) 貸付金	0		(1) 翌年度償還予定額			
(3) 基金等	276,935		①地方公共団体	479,850		
(4) 長期延滞債権	10,151		②関係団体	1,668		
(5) その他			翌年度償還予定額計		481,518	
(6) 回収不能見込額	△ 3,486		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む	<del>)</del>	2,000	
投資等合計	<u> </u>	321,348	(3) 未払金	· ·	1,705	
			(4) 翌年度支払予定退職手当	•	0	
			(5) 賞与引当金		34,735	
3流動資産			(6) その他	-	21,231	
(1) 資金	1.078.861		流動負債合計	-		541,189
(2) 未収金	55,266				_	
(3) 販売用不動産	0		   負债合計			3,383,636
(4) その他	3,676		жин		_	0,000,000
(5) 回収不能見込額	∆ 511					
流動資産合計	<del></del>	1,137,292				
### H		1,101,202			-	
4繰延勘定		488				
- 100-00 N	<u></u>					
				*		
			純資産合計		_	13,666,169
資産合計	1	7,049,805	負債•純資産合計		_	17,049,805

※1債務負担行為に関する情報	①物件の購入等	0 千円
	②債務保証又は損失補償	0 千円
	(うち共同発行地方債に係るもの	0 千円)
	③その他	0 千円

行政コスト計算書

連結行<mark>政コスト計算書</mark> ( 自<sup>平成22年4月1日</sup>) ( <sup>室平成23年3月31日</sup>)

器	[経常行政コスト]					,		`					i	(単位:千円)	
		総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見 込計上額	その他	
	(1-1)人件費	653,618	25.5%	11,381	31,327	343,789	10,598	92,446	7,124	138,056	18,897			0	
~_	(1-2)退職手当引当金繰入等	61,488	2.4%	△ 33,229	14,783	31,089	1,481	33,685	0	13,679	0			0	
_	(1-3)賞与引当金繰入等	22,130	0.9%	753	1,974	5,416	693	2,921	452	8,725	1,196			0	
	小計	737,236	28.8%	△ 21,095	48,084	380,294	12,772	129,052	7,576	160,460	20,093			0	
	(2-1)物件費	460,991	18.0%	31,325	50,242	151,544	23,191	116,362	11,132	76,610	582			0	
C	(2-2)維持補修費	30,278	1.2%	8,801	1,985	1,088	185	16,943	238	1,038	0				
	(2-3)減価償却費	680,887	26.5%	217,929	32,877	42,530	36,442	216,672	1,372	133,065	0				
<b></b>	小計	1,172,156	45.7%	258,055	85,104	195,162	59,818	349,977	12,742	210,713	585			0	
	(3-1)社会保障給付	286,813	11.2%		099	285,225	928								
	(3-2)補助金等	278,335	10.8%	786	14,075	145,362	27,927	27,150	45,358	17,997	180			0	•
<u>ო</u>	(3-3)他会計等への支出額	753	%0.0	0	0	753	0	0	0	0	0			0	
~ <del>**</del> ]	(3-4)他団体への公共資産整備 補助金等	4,865	0.2%	0	0	0	1,574	3,291	0	0	0			0	
	小計	570,766	22.2%	286	14,735	431,340	30,429	30,441	45,358	17,997	180			0	
_	(4-1)支払利息	42,383	1.7%									42,383		$\setminus$	
4	(4-2)回収不能見込計上額	967	0.0%										296		
	(4-3)その他行政コスト	44,434	1.7%	0	0	31,146	0	6,505	0	0	0			6,783	
	小青七	87,784	3.4%	0	0	31,146	0	6,505	0	0	0	42,383	196	6,783	
傚	常行政コストョ	2,567,942	$\setminus$	237,246	147,923	1,037,942	103,019	515,975	65,676	389,170	20,858	42,383	196	6,783	
	(構成比率)		$\bigvee$	9.2%	5.8%	40.4%	4.0%	20.1%	2.6%	15.2%	%8'0	1.7%	%0.0	0.3%	
器	【経常収益】					,									一般財源振 替額
1使	1 使用料·手数料	38,335		2,697	214	4,905	115	18,233	0	6,911	0	0		0	2,260
2 分	2 分担金·負担金·寄附金	190,443		700	0	188,992	0	0	0	466	0	0		O .	285
3 保険料	険料	76,059				76,059									
4	4 事業収益	476,960		17,758	0	381,009	34,601	43,592	0	0	0			0	/
5 4	5 その他特定行政サービス収入	34,322		0	0	30,946	0	3,376	ō	0	0			0	
磔	常 设 益 合 計 p	816,119		24,155	214	681,911	34,716	65,201	0	7.377	0	0		0	2,545
	b/a	31.8%		10.2%	0.1%	65.7%	33.7%	12.6%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%		0.0%	
(業	(差引)純経常行政コストョーb	1,751,823		213,091	147,709	356,031	68,303	450,774	65,676	381,793	20,858	42,383	296	6,783	△ 2,545

### 連結純資産変動計算書 「 自平成22年4月1日 ]

日 〒灰22年4月1日 至 平成23年3月31日 (単位:千円) △ 1,903 △ 1,916 資産評価差額 1,466 △ 443,508 △ 256,458  $\Delta$  384 △ 400,109 △ 1,751,823 245,809 1,398,494 124,334 298,874 680,887 △ 642,360 △ 55,441 その他一般財源 等 0 他団体及び民間 出資分 1,060 10,342,382 256,458 △ 553,545 642,360 10,687,249 △ 1,466 公共資産等整備 一般財源等 Q 676 3,320,544 188,406 △ 127,342 3,380,932 公共資産等整備 国県補助金等 487,280 0 13,217,502 △ 1,751,823 124,334 2 13,666,169 245,809 1,398,494 △ 55,441 純資産合計 貸付金・出資金等の回収等による財源増 貸付金・出資金等への財源投入 公共資産整備への財源投入 公共資産処分による財源増 地方債償還に伴う財源振替 その他行政コスト充当財源 資産評価替えによる変動額 減価償却による財源増 公共資産除売却損益 出資の受入・新規設立 収益事業純損失 災害復旧事業費 無償受贈資産受入 純経常行政コスト 地方交付税 補助金等受入 投資損失 期首純資産残高 期末純資産残高 地方税 4の街 一般財源 臨時損益 科目振替 4の街

					_		(単位:千円)
1	経	常	的	収	支	の	部
人件費						83.8	703,515
物件費							458,184
社会保	障給付						286,813
補助金	等						278,201
支払利	息						42,383
その他	支出					Factor :	130,837
支	出		合.	計			1,899,933
地方税						928	246,361
地方交	付税						1,398,494
国県補	助金等						454,189
使用料	·手数料						36,739
分担金	·負担金·署	<b>F附金</b>		•			188,766
保険料						- 3	76,032
事業収	入						482,834
諸収入			4				54,587
地方債	発行額						118,359
長期借	入金借入	額					0
短期借	入金増加	額				. [3]	0
基金取	崩額						2,359
その他	収入						208,817
収	入		合	計			3,267,537
経	常	的 4	又 支	額			1,367,604

2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共	資産整	備支出						-		409,360
公共	資産整	備補助金	<b>è等支出</b>	H						4,865
地方	独立行	政法人么	\共資產	<b>を整備支</b>	出					0
一部	事務組	合·広域	連合公	共資産塾	を備支と	4				0
地方	三公社	公共資産	主整備す	と出	e.					0
第三	セクター	-等公共	資産整	備支出					4.1475	0
支		出		合		計				414,225
国県	補助金	等								33,555
地方	債発行	額								136,380
長期	借入金	借入額								0
基金	取崩額								1000	0
その	他収入									4,289
収		入		合		計				174,224
公	共	6 産	整	備収	支	額				△ 240,001

	3	投	資	•	財	務	的	収	支	の	部
Г	投資.	及び出す	全金								0
	貸付	金									0
	基金	責立額									26,994
	定額	軍用基:	金への紀	操出支	出		,				0
	地方	責償還額	類								617,693
1	長期	昔入金ì	区済額							1	1,668
	短期	昔入金》	咸少額								0
1	収益	事業純	支出								0
	その	也支出								3.	0
	支		出		合		計			-	646,355
	国県	補助金筆	等								0
1	貸付:	金回収額	類								0
	基金	取崩額									0
1	地方	責発行額	顏								0
1	長期	昔入金(	昔入額								0
	公共	資産等	<b>売却収</b> ,	λ							1
	収益	事業純卓	又又								2,577
L	その化	也収入									△ 114,599
L	収		入		合		計				Δ 112,021
L	投	資 ·	財	務	的	仅 3	支 額				△ 758,376

翌年度繰上充用金増減額	2,000
当年度資金増減額	371,227
期首資金残高	707,634
経費負担割合変更に伴う差額	
期末資金残高	1,078,861